

1. 医療施設

(1) 施設数

奈良県の医療施設数は1,812施設で、前年に比べ42施設、2.4%増加しています。病院は77施設（医療施設総数の4.2%）で、前年に比べ2施設増加しています。一般診療所は1,063施設（同58.7%）で、前年に比べ26施設、2.5%の増加、また歯科診療所は、672施設（同37.1%）で、前年に比べ14施設、2.1%増加しています。

また、人口10万人当たりの施設数は、病院が5.4、一般診療所が74.0、歯科診療所が46.8となっています。

表1 施設の種別別にみた施設数

各10月1日現在

	施設数			人口10万対施設数	
	平成15年	平成14年	増減数	平成15年	平成14年
病院	77	75	2	5.4	5.2
精神病院	4	4	0	0.3	0.3
結核療養所	1	1	0	0.1	0.1
一般病院	72	70	2	5.0	4.9
(再掲)					
療養病床等を有する病院	28	22	6	1.9	1.5
一般診療所	1,063	1,037	26	74.0	72.1
有床	107	111	-4	7.5	7.7
無床	956	926	30	66.6	64.4
歯科診療所	672	658	14	46.8	45.8

(医療圏別)

		施設数	
		平成15年	平成14年
病院	総数	77	75
	奈良	21	
	東和	14	旧北和 43
	西和	19	旧中和 28
	中南	18	旧南和 4
	5		
一般診療所	総数	1,063	1,037
	奈良	344	
	東和	155	旧北和 548
	西和	227	旧中和 409
	中南	259	旧南和 80
	78		
歯科診療所	総数	672	658
	奈良	191	
	東和	101	旧北和 330
	西和	149	旧中和 284
	中南	187	旧南和 44
	44		

人口10万対施設数の年次推移は下図のとおりです。

図1 病院数年次推移(昭和46年～平成15年)

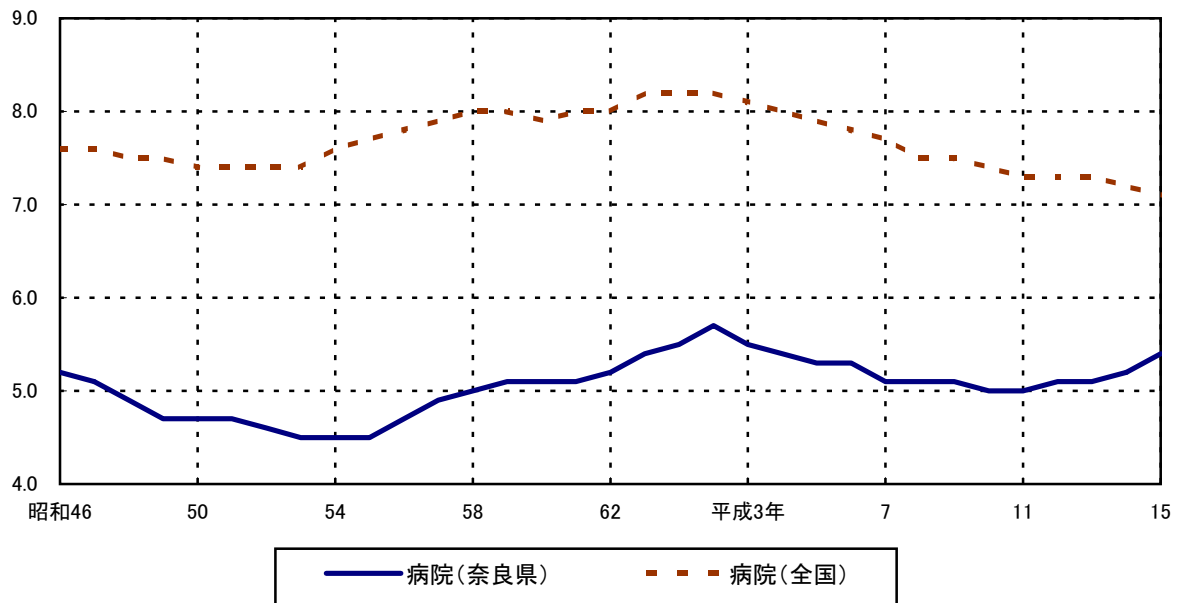
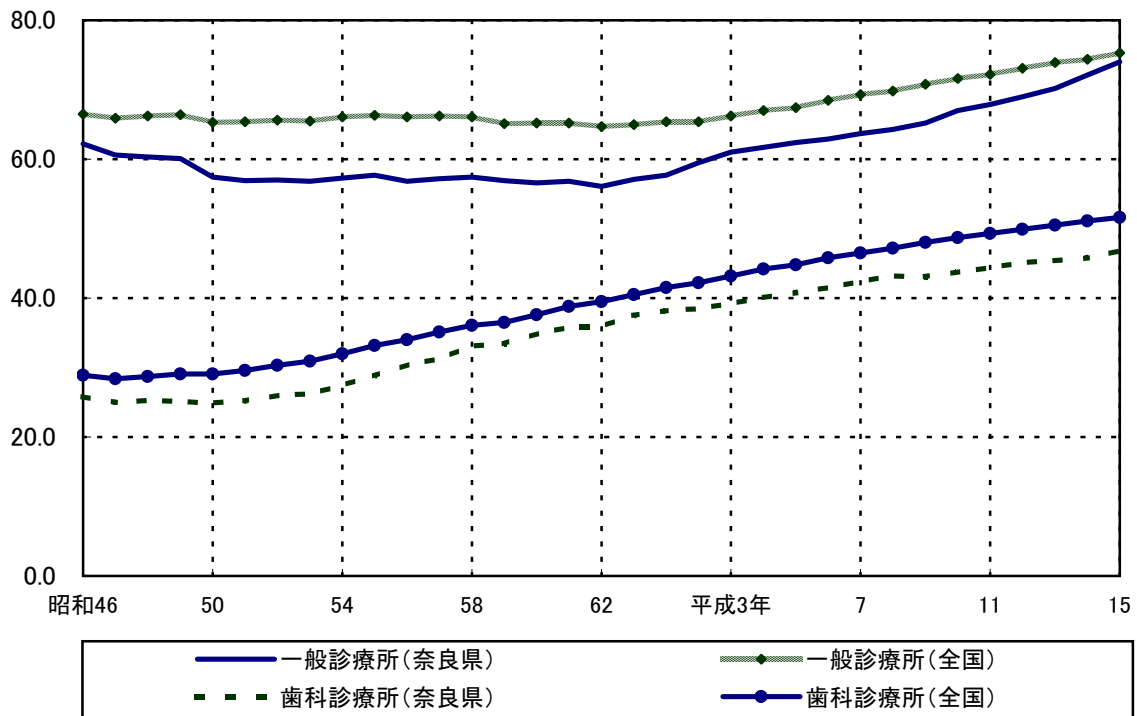


図2 診療所数年次推移(昭和46年～平成15年)



(2) 病床数

奈良県の医療病床数は17,367床で、前年に比べ139床、0.8%増加しています。

病院の病床数は16,375床（病床総数の94.3%）で、前年に比べ192床、1.2%増加しています。病床の区分ごとにみると、精神病床は43床、結核病床は31床、それぞれ前年に比べ減少しています。

人口10万人当たりの病床数は、病院で1140.3、一般診療所で69.1となっています。

病院の病床別では、精神病床が204.5、結核病床が11.8、一般病床が728.2となっています。

表2 施設の種別別にみた病床数

各10月1日現在

病 床 数			
平成15年		平成14年	
総 数	17,367	総 数	17,228
病 院	16,375	病 院	16,183
精神病床	2,936	精神病床	2,979
感染症(伝染)病床	0	感染症(伝染)病床	16
結核病床	169	結核病床	200
一般病床	10,457	その他の病床等	12,988
奈良	2,694	旧北和	7,549
東和	2,354	旧中和	4,844
西和	2,369	旧南和	595
中和	2,403	(再掲)	
南和	637	療養病床等	2,288
療養病床	2,813	旧北和	1,418
奈良	642	旧中和	870
東和	433	旧南和	0
西和	783		
中和	859		
南和	96		
一般診療所	992	一般診療所	1,045

人口10万対病床数 (療養病床(等)は、65歳以上人口10万対病床数)			
平成15年		平成14年	
総 数	1,209.4	総 数	1,198.1
病 院	1,140.3	病 院	1,125.4
精神病床	204.5	精神病床	207.2
感染症(伝染)病床	-	感染症(伝染)病床	-
結核病床	11.8	結核病床	13.9
一般病床	728.2	その他の病床等	903.2
奈良	733.2	旧北和	1,014.2
東和	968.3	旧中和	787.8
西和	656.5	旧南和	606.1
中和	621.2	(再掲)	
南和	729.8	療養病床等	907.4
療養病床	1,083.5	旧北和	1,135.9
奈良	995.6	旧中和	812.4
東和	879.6	旧南和	0.0
西和	1,281.4		
中和	1,325.0		
南和	415.6		
一般診療所	69.1	一般診療所	72.7

注: 1 「その他の病床等」は、療養病床、一般病床及び経過旧その他の病床（経過旧療養型病床群を含む）です。

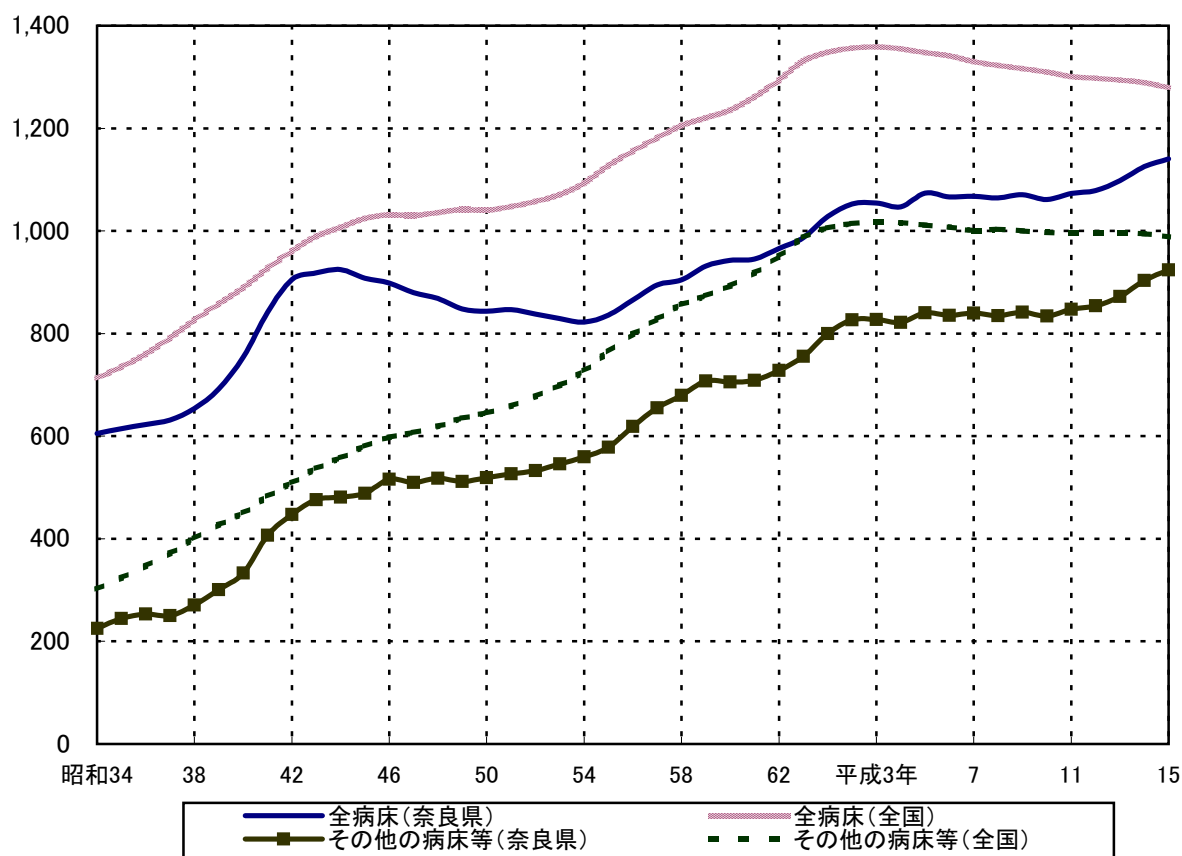
2 「療養病床等」は、療養病床及び経過旧療養型病床群です。

3 平成13年3月に施行された「医療法の一部を改正する法律」の経過措置期間満了後の平成15年から、病床の種類は「精神病床」、「感染症病床」、「結核病床」、「療養病床」及び「一般病床」に改められました。

4 平成15年の「感染症病床」の病床数は、厚生労働省による公表データでは「0」となっておりますが、実病床数は「16(床)」です。

人口10万対病床数の年次推移は下図のとおりです。

図3 病院病床数年次推移(昭和34年～平成15年)



2. 患者

(1) 病院の患者の状況

① 1日平均在院患者数

表3 病床の種類別に見た1日平均在院患者数

		1日平均在院患者数			構成割合	
		平成15年	平成14年	増加率	平成15年	平成14年
総数		13,390	13,140	1.9%	100.0%	98.1%
病床	精神病床	2,567	2,593	-1.0%	19.2%	19.4%
	感染症病床	0	0	-	0.0%	0.0%
	結核病床	108	131	-17.6%	0.8%	1.0%
	その他の病床等	10,714	10,416	2.9%	80.0%	77.8%
	(再掲) 一般病床等	8,329	8,422	-1.1%	62.2%	62.9%
	(再掲) 療養病床等	2,385	1,994	19.6%	17.8%	14.9%

注1) 「その他の病床等」は、療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を含む)である。

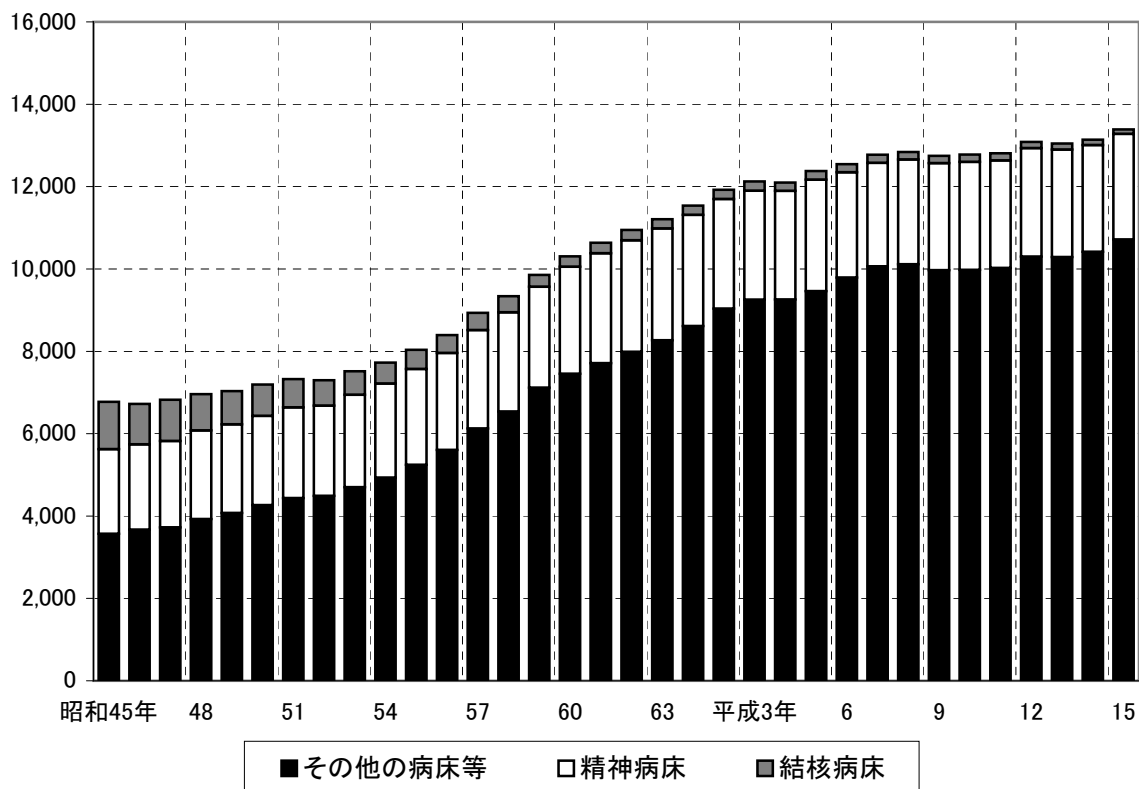
2) 「一般病床等」は、一般病床及び経過的旧その他の病床(経過的旧療養病床群を除く)である。

3) 「療養病床等」は、療養病床及び経過的旧療養型病床群である。

奈良県の病院における1日平均在院患者（入院患者）数は13,390人で、前年に比べ250人、1.9%増加しています。

また、病床の種類別で見ると、その他の病床等で全体の80.0%を占めています。1日平均在院患者数の年次推移は下図のとおりです。

図4 1日平均病院在院患者数(昭和45年～平成15年)



※「その他の病床等」とは、療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床（経過的旧療養病床群を含む）をいい、平成12年までは「一般病床」区分のデータである。

② 1日平均外来患者数

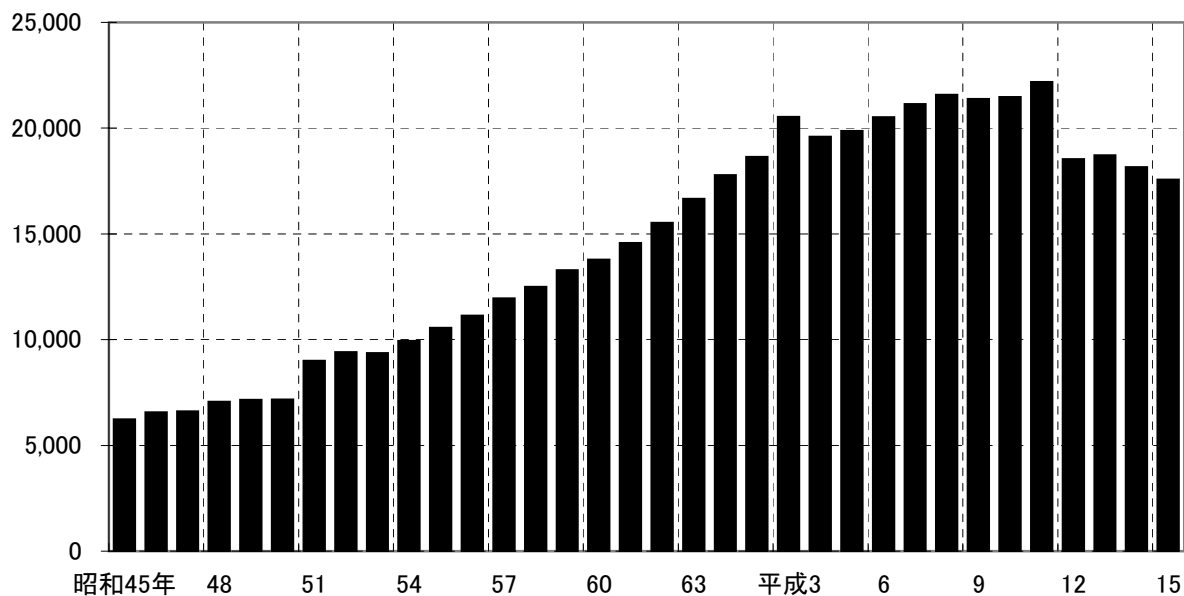
奈良県内の病院の1日の平均外来患者数は17,550人で前年に比べ588人、3.2%減少しています。

表4 病院の種類別にみた1日平均外来患者数

		1日平均外来患者数			構成割合	
		平成15年	平成14年	増加率	平成15年	平成14年
総数		17,550	18,138	-3.2%	100.0%	100.0%
病院	精神病院	143	142	0.7%	0.8%	0.8%
	一般病院	17,407	17,995	-3.3%	99.2%	99.2%

1日平均病院外来患者数の年次推移は下図のとおりです。

図5 1日平均病院外来患者数(昭和45年～平成15年)



※平成12年より算出式が変更されています。
(利用上の注意参照)

③病床利用率

奈良県内の全病床利用率は81.5%で、前年に比べ0.7ポイント下回っています。病床利用率を病床の種類別にみると、結核病床が60.5%で前年に比べ0.1ポイント上回っています。また、精神病床は86.7%で前年に比べ0.3ポイント、その他の病床等(*1)は80.7%で前年に比べ0.8ポイント下回っています。

表5 病床の種類別にみた病床利用率

	病床利用率 (%)		
	平成15年	平成14年	差
総 数	81.5	82.2	-0.7
精神病床	86.7	87.0	-0.3
感染症(伝染) 病床	0.9	0.0	0.9
結核病床	60.5	60.4	0.1
その他の病床等	80.7	81.5	-0.8

④平均在院日数

奈良県内の病院の平均在院日数は33.7日で、前年に比べ0.9日短くなっています。病床の種類別にみると、精神病床では381.1日で前年に比べ23.7日、結核病床は77.2日で前年に比べ8.8日、その他の病床等では27.6日で前年に比べ0.4日、それぞれ短くなっています。

表6 病床の種類別にみた平均在院日数

	平均在院日数 (日)		
	平成15年	平成14年	差
総 数	33.7	34.6	-0.9
精神病床	381.1	404.8	-23.7
感染症病床	12.2	0.0	12.2
結核病床	77.2	86.0	-8.8
その他の病床等	27.6	28.0	-0.4

*1 「その他の病床等」は、療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床（経過的旧療養型病床群を含む）です。

(2) 奈良県の患者の状況

① 患者数

平成14年10月中の1日に奈良県内の病院・一般診療所にかかった全患者推計数は74,600人で、入院患者は13,300人(17.8%)、外来患者は61,300人(82.2%)です。

これを施設の種類別にみると、入院患者の内訳は病院13,100人(98.4%)、一般診療所200人(0.6%)で、外来患者の内訳は病院20,300人(33.1%)、一般診療所29,100人(47.5%)、歯科診療所11,900人(19.4%)です。

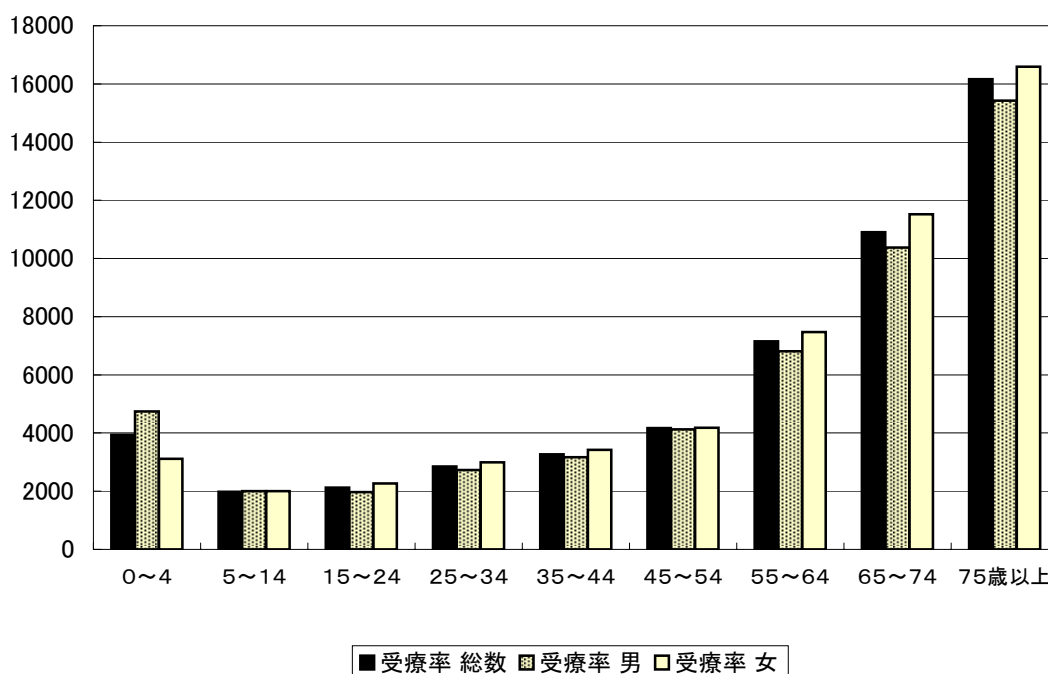
② 受療率

人口10万人当たりの患者数である受療率をみると、男性の受療率は5,034、女性は5,815、全体では5,442でした。

これを病気の種類別にみると、男性では消化器系の疾患が989と最も多く、次いで循環器系の疾患が762、呼吸器系の疾患が505となっています。女性については、男性と同様、消化器系の疾患が1,094と最も多く、次いで循環器系の疾患が938、筋骨格系及び結合組織の疾患が678となっています。

また、年齢階級別にみると、5～14歳にかけて最も低い数値を示した後、25～54歳まではゆるやかに増加し、55歳から急激に増加します。傷病の種類では0～14歳にかけて呼吸器系の疾患が最も多く、15～64歳では消化器系の疾患が、65歳以上では循環器系の疾患が最も多くなっています。

図6 年齢階級・男女別にみた受療率(人口10万対)



3. 医療従事者

(1) 医療施設の従事者数

奈良県内の医療施設の従事者数は下表のとおりです。

表7 業務の種類別にみた医療従事者数

各10月1日現在

	病 院		一般診療所	歯科診療所
	平成15年	平成14年	平成14年	平成14年
総 数	16,572.2	16,156.6	5,118.0	2,333.6
医 師				
常 勤	1,586	1,568	1,103	—
非常勤	306.5	302.6	146.5	—
歯科医師				
常 勤	35	32	5	804
非常勤	11.9	12.7	7.6	76.5
薬剤師	476.3	458.9	81.2	10.1
保健師	6.3	7.0	11.0	—
助産師	162.7	175.0	17.5	—
看護師	5,609.5	5,380.3	624.8	4.0
准看護師	1,790.9	1,879.3	638.3	1.7
看護業務補助者	2,014.6	1,960.2	291.9	—
理学療法士 (P T)	257.7	220.0	17.7	—
作業療法士 (O T)	105.1	91.4	5.0	—
視能訓練士	36.3	38.5	9.5	—
言語聴覚士	38.4	30.8	0.3	—
義肢装具士	—	—	2.0	—
歯科衛生士	41.9	37.1	6.4	501.6
歯科技工士	8.0	8.0	1.0	88.3
歯科業務補助者	—	—	—	655.9
診療放射線技師	410.4	400.8	41.4	—
診療エックス線技師	8.3	8.4	15.2	—
検査 臨床検査技師	474.1	461.3	68.0	—
技師 衛生検査技師	2.0	2.0	—	—
臨床工学技士	75.0	59.0	23.4	—
あん摩・マッサージ指圧師	30.6	33.1	10.7	—
柔道整復師	2.0	4.2	3.2	—
管理栄養士	128.9	125.7	—	—
栄養士	49.7	48.3	36.4	—
精神保健福祉士	24.0	15.0	4.8	—
社会福祉士	20.0	13.0	8.0	—
介護福祉士	115.3	92.4	110.0	—
その他の技術員	151.7	147.9	101.9	—
医療社会事業従事者	62.3	58.0	30.6	—
事務職員	1,521.8	1,450.6	1,595.0	155.8
その他の職員	1,009.0	1,035.1	100.7	35.7

医療施設調査・病院報告より

注： 非常勤の医師・歯科医師及びその他の職種の各数値は、常勤換算して計上した数値になっています。

(2) 医療従事者数（医師・歯科医師・薬剤師調査、医療従事者調査より）

①医師

奈良県内の医師数は平成14年12月31日現在2,801人（平成12年末2,706人）で、人口10万対医師数は194.8人（同187.6人）となっています。（全国値206.1人）

業務の種類別の内訳は下表のとおりです。

表8 業務の種類別にみた医師数及び構成割合

	医 師 数			構成割合	
	平成14年	平成12年	増加率	平成14年	平成12年
総 数	2,801	2,706	3.5%	100.0%	100.0%
医療施設の従事者	2,699	2,599	3.8%	96.4%	96.0%
病院の開設者又は法人代表者	49	44	11.4%	1.7%	1.6%
病院の勤務者	1,186	1,120	5.9%	42.3%	41.4%
医育機関教員教官	280	258	8.5%	10.0%	9.5%
医育機関その他	248	221	12.2%	8.9%	8.2%
診療所の開設者又は法人代表者	726	759	-4.3%	25.9%	28.0%
診療所の勤務者	210	197	6.6%	7.5%	7.3%
老人保健施設の従事者	15	20	-25.0%	0.5%	0.7%
老人保健施設の開設者	0	3	-100.0%	0.0%	0.1%
老人保健施設の勤務者	15	17	-11.8%	0.5%	0.6%
医療施設・老人保健施設以外の従事者	65	62	4.8%	2.3%	2.3%
臨床以外の医学の教育機関	34	40	-15.0%	1.2%	1.5%
又は研究機関の従事者					
衛生行政又は	31	22	40.9%	1.1%	0.8%
保健衛生業務の従事者					
その他の者	22	21	4.8%	0.8%	0.8%
その他の職業に従事する者	4	4	-	0.1%	0.1%
無職の者	18	17	5.9%	0.6%	0.6%
不詳	0	4	-100.0%	0.0%	0.1%

表9 医師数の年次推移

	各年末							
	昭和63年	平成2年	平成4年	平成6年	平成8年	平成10年	平成12年	平成14年
実 数	1,977	2,112	2,216	2,349	2,441	2,607	2,706	2,801
人口10万対	146.1	153.6	158.2	165.2	169.6	180.2	187.6	194.8
(全国値)	164.2	171.3	176.5	184.4	191.4	196.6	201.5	206.1

②歯科医師

奈良県内の歯科医師数は平成14年12月31日現在815人（平成12年末839人）で、人口10万対歯科医師数は56.7人（同58.2人）となっています。（全国値72.9人）

業務の種類別の内訳は下表のとおりです。

表10 業務の種類別に応じた歯科医師数及び構成割合

	歯 科 医 師 数			構成割合	
	平成14年	平成12年	増加率	平成14年	平成12年
総 数	815	839	-2.9%	100.0%	100.0%
医療施設の従事者	806	816	-1.2%	98.9%	97.3%
病院の開設者又は法人代表者	0	0	—	—	—
病院の勤務者	21	14	50.0%	2.6%	1.7%
医育機関教員教官	12	10	20.0%	1.5%	1.2%
医育機関その他	23	29	-20.7%	2.8%	3.5%
診療所の開設者又は法人代表者	584	589	-0.8%	71.7%	70.2%
診療所の勤務者	166	174	-4.6%	20.4%	20.7%
老人保健施設の勤務者	0	0	—	—	—
医療施設・老人保健施設以外の従事者	5	9	-44.4%	0.6%	1.1%
臨床以外の歯科医学教育機関	4	8	-50.0%	0.5%	1.0%
又は研究機関の従事者					
衛生行政又は	1	1	—	0.1%	0.1%
保健衛生業務の従事者					
その他の者	4	13	-69.2%	0.5%	1.5%
その他の職業に従事する者	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
無職の者	4	12	-66.7%	0.5%	1.4%
不詳	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%

表11 歯科医師数の年次推移

	各 年 末							
	昭和63年	平成2年	平成4年	平成6年	平成8年	平成10年	平成12年	平成14年
実 数	643	653	677	749	769	789	839	815
人口10万対	47.5	47.5	48.3	52.7	53.4	54.5	58.2	56.7
(全国値)	57.5	59.9	62.2	64.8	67.9	69.6	71.6	72.9

③薬剤師

奈良県内の薬剤師数は平成14年12月31日現在2,514人（平成12年末2,339人）で、人口10万対薬剤師数は174.8人（同162.1人）となっています。（全国値180.3人）業務の種類別の内訳は下表のとおりです。

表12 業務の種類別にみた薬剤師数及び構成割合

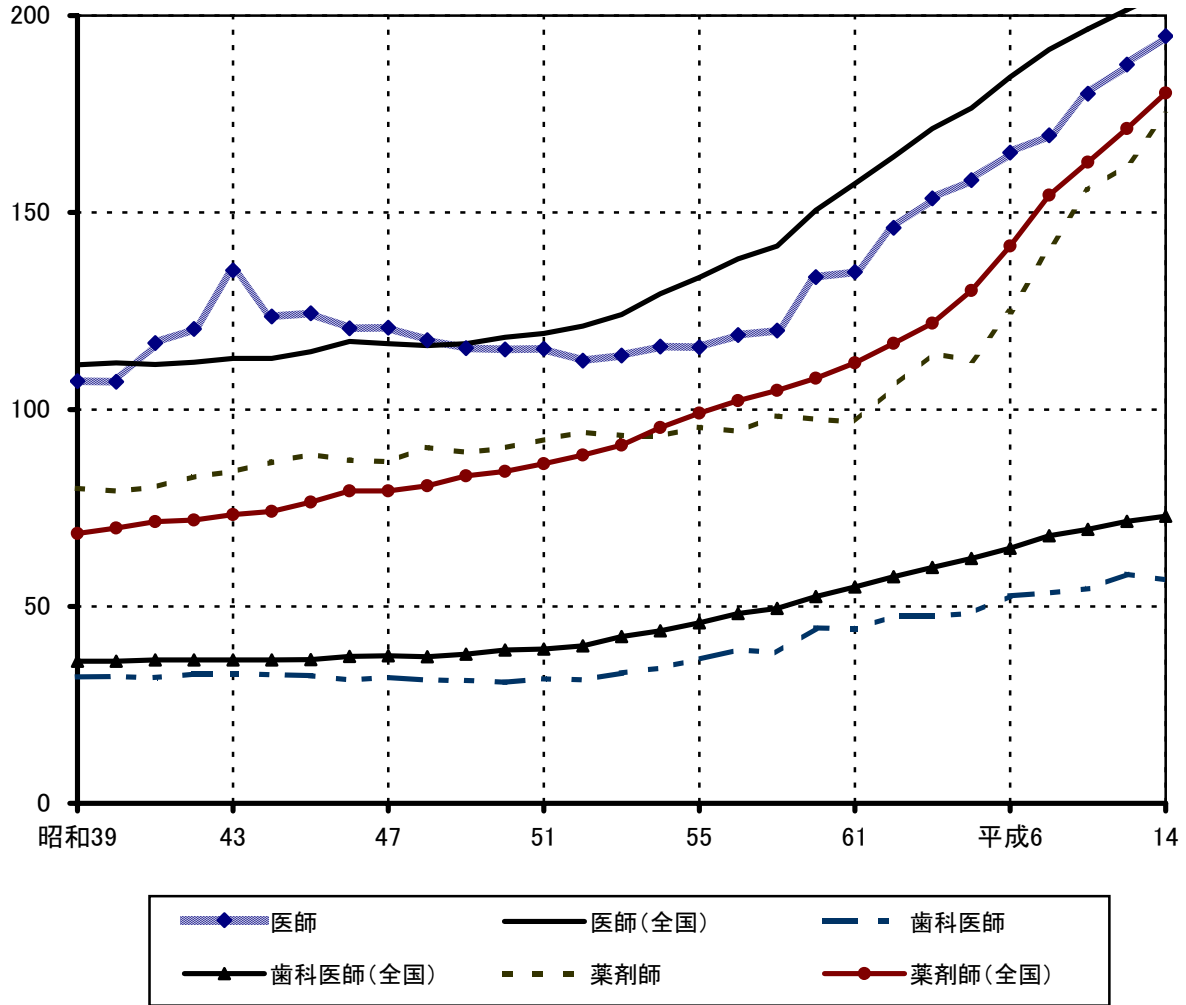
	薬 剤 師			構成割合	
	平成14年	平成12年	増加率	平成14年	平成12年
総 数	2,514	2,339	7.5%	100.0%	100.0%
薬局・医療施設の従事者	1,685	1,512	11.4%	67.0%	64.6%
薬局の開設者又は法人代表者	200	197	1.5%	8.0%	8.4%
薬局の勤務者	879	715	22.9%	35.0%	30.6%
病院又は診療所において 調剤に従事する者	585	571	2.5%	23.3%	24.4%
病院又は診療所において臨床検査 又は衛生検査の業務に従事する者	6	9	-33.3%	0.2%	0.4%
その他	15	20	-25.0%	0.6%	0.9%
薬局・医療施設以外の従事者	563	501	12.4%	22.4%	21.4%
大学において教育又は研究 に従事する者	19	16	18.8%	0.8%	0.7%
衛生行政又は保健衛生業務 の従事者	73	67	9.0%	2.9%	2.9%
医薬品の製造業の従事者	308	303	1.7%	12.3%	13.0%
医薬品の販売業の従事者	163	115	41.7%	6.5%	4.9%
その他の者	260	320	-18.8%	10.3%	13.7%
その他の職業に従事する者	45	51	-11.8%	1.8%	2.2%
無職の者	215	269	-20.1%	8.6%	11.5%
不詳	6	6	-	0.2%	0.3%

表13 薬剤師数の年次推移

	各年末							
	昭和63年	平成2年	平成4年	平成6年	平成8年	平成10年	平成12年	平成14年
実 数	1,430	1,570	1,576	1,774	2,028	2,251	2,339	2,514
人口10万対	105.7	114.2	112.5	124.8	140.9	155.6	162.1	174.8
(全国値)	116.8	121.9	130.2	141.5	154.4	162.8	171.3	180.3

医師・歯科医師・薬剤師数の人口10万人当たりの年次推移は下図のとおりです。

図7 医師・歯科医師・薬剤師数の年次推移(人口10万対) (昭和39年~平成14年)



④ 保健師・助産師・看護師・准看護師

表14 就業保健師・助産師・看護師・准看護師数

	就業者数(人)		増加率	人口10万対(14年)	
	平成14年	平成12年		奈良県	全国
	保健師	428		393	8.9%
助産師	266	284	-6.3%	18.5	19.1
看護師	7,068	6,654	6.2%	491.5	552.4
准看護師	3,260	3,300	-1.2%	226.7	308.7

表15 保健師・助産師・看護師・准看護師数 年次推移

	各年末						
	平成2年	平成4年	平成6年	平成8年	平成10年	平成12年	平成14年
保健師	239	257	306	366	386	393	428
助産師	245	243	235	249	265	284	266
看護師	3,809	4,261	4,794	5,317	5,908	6,654	7,068
准看護師	2,802	2,863	3,048	3,054	3,414	3,300	3,260